

J R 総連通信

2023年1月13日 No.1611

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

「2023年旗開き」開催！

抵抗とヒューマニズムを基底に、
団結とさらなる連帯・共闘を強化しよう！



JR総連は1月11日、目黒さつきビルにて「2023年旗開き」を開催しました。

山口委員長は年頭所感で、「2023JR総連春闘勝利」「憲法9条改悪反対」「日本の戦争体制強化反対」「原発政策転換反対」「地方ローカル線存続のたたかい」「安全・健康・ゆとりの実現」の課題に触れ、「抵抗とヒューマニズム」を基底に据えてたたかい、加盟各単組の団結とさらなる連帯・共闘を強化しようと訴えました。続いて、熊谷書記長より基調報告をおこない、情勢認識の一致と、当面する課題についてたたかう方向性を確認しました。

その後、政治経済学者の植草一秀様より「政治・経済状況と今後の日本の行く末」と題して、「ロシアのウクライナ侵攻、新型コロナウイルス、日本の経済状況と賃金推移、岸田政権が打ち出した軍備拡大・原発全面推進・増税推進の問題」など、多岐にわたる課題について、講演を受けました。最後に年頭アピールを全体で確認し、旗開きは終了しました。



植草一秀 様よりご講演を受ける

2023年 新年の集い

旗開き終了後、目黒・雅叙園にて「2023年新年の集い」を開催し、連合・交運労協、各産別のみなさま、JR総連推薦議員懇談会をはじめ、多くの国会議員のみなさま、友好団体のみなさまに参加をいただきました！

